

SAFETY JOGGER PROFESSIONAL

Light

NILDA 01

洗練された履き心地のバレエシューズ

NILDAフラットシューズは、SR耐滑性、ESDプロテクション、調節可能な取り外し可能フットベッド、SJグリップ、通気性アッパーを備えています。



アッパー	ロリカ
裏地	リサイクルメッシュ
インソール	SJリサイクルフォームインソール（96%リサイクル素材）
ランニングソール	ファイロン/ラバー
カテゴリー	01 / SRC, ESD
サイズ範囲	EU 35-42 / UK 3.0-8.0 / US 5.5-10.5 JPN 21.5-26.5 / KOR 230-270
サンプル重量	0.215 kg
規範	ASTM F2892:2018 EN ISO 20347:2012



WHT



BLK



LGN



静電気放電（ESD）
ESDは、電子部品を損傷する可能性のある静電気エネルギーの制御された放電を提供し、静電気から生じる発火の危険を回避する。100 KiloOhmから100 MegaOhmの間の体積抵抗。



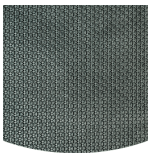
オキシグリップ / SJグリップ
Oxytraction®テクノロジー搭載のラバーアウトソールは、乾いた床でも濡れた床でも優れたトラクションを発揮し、SRC（SRA+SRB）規格に適合しています。



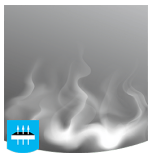
SRC滑り抵抗
耐滑靴底は、安全靴や作業靴の最も重要な機能の1つです。SRCの耐滑靴底は、SRAとSRBの両方の耐滑試験に合格しており、鉄とセラミックの両方の表面で試験されています。



取り外し可能なインソール
インソールを定期的に交換するか、お手持ちの整形外科用インソールを使用することで、より快適な履き心地を得ることができます。



ラバーアウトソール
ゴム製のアウトソールは、優れた耐切創性、耐熱性、耐寒性、高い屈曲性、耐油性、耐燃料性、耐薬品性など、様々な分野で応用できる多彩な機能を持っています。



通気性の良いアッパー
湿度・温度管理を強化し、快適な着心地を実現しました。

SAFETY JOGGER WORKS

HEAD-TO-TOE PROTECTION

ENGINEERED IN EUROPE

www.safetyjogger.com

産業分野:
ケータリング, クリーニング, 食品・飲料, メディカル

エンバイロメント:
ドライ環境, 極端に滑りやすい路面

メンテナンス方法:
靴を長持ちさせるために、定期的にクリーニングし、適切な製品で保護することをお勧めします。靴を暖房器具の上や熱源の近くで乾かさないでください。

試験結果:

	商品説明	EN ISO 20347	結果	測定単位
アッパー	**ロリカ**			
	上段：水蒸気透過性	≥ 0.8	3.3	mg/㎠ /h
	上段：水蒸気係数	≥ 15	28	mg/㎠
裏地	**リサイクルメッシュ**			
	裏地：水蒸気透過性	≥ 2	43.7	mg/㎠ /h
	裏地：水蒸気係数	≥ 20	350	mg/㎠
インソール	**SJ リサイクルフォームインソール (96%リサイクル素材)**			
	フットベッド：耐摩耗性（ドライ / ウェット）（サイクル）	25600/12800	25600/12800	しゅうき
ランニングソール	**ファイロン/ラバー**			
	アウトソールの耐摩耗性（ボリュームロス）	≤ 150	137	㎣
	アウトソール滑り抵抗 SRA：ヒール	≥ 0.28	0.38	フリクション
	アウトソール滑り抵抗 SRA：フラット	≥ 0.32	0.36	フリクション
	アウトソール滑り止め SRB：ヒール	≥ 0.13	0.17	フリクション
	ランニングソールの耐滑性 SRB：フラット	≥ 0.18	0.24	フリクション
	帯電防止値	0.1 - 1000	N/A	メガオーム
	ESD値	0.1 - 100	46	メガオーム
	ヒールエネルギー吸収	≥ 20	26.3	J

サンプル数: 38

当社の靴は常に進化しており、上記の技術データは変更される可能性があります。すべての製品名とブランド名Safety Jogger は登録されており、当社の書面による同意なしに、いかなる形式でも使用または複製することはできません。

エコロジカル・フットプリント:

	商品説明	結果	測定単位
CO#排出量			
	素材	1.58	kg
	包装	0.10	kg
	生産	1.90	kg
	輸送	0.26	kg
		3.84 kg CO2 / ペア	

	商品説明	結果
リサイクル素材の割合		
	Product	18%
	包装	99%

CO2の算出:
数値は小数点以下2桁で四捨五入されます。
これらの分析は、コルティナ・グループ内で開発された独自の環境計算ツールを使用して行われます。CO2値は計算時点でのものであり、変更される可能性があります。